

Will Smart、国内最大級のバスターミナル DX の本格稼働を支援

～「バスターミナル東京八重洲」第 2 期エリア開業にあわせ、省人化と業務効率化を加速～

「移動」を支えるテクノロジー企業として地域交通インフラの課題解決に取り組む株式会社 Will Smart（本社：東京都江東区、代表取締役社長：石井康弘、以下 Will Smart）は、バスターミナル東京八重洲において、クラウド型運営管理システム「スマートターミナルシステム（STS）」の適用範囲を拡大し、2026 年 3 月 20 日（金）に開業する第 2 期エリア（地下 A）の運営を支援します。本システムは、案内表示・ダイヤ情報・構内放送などのターミナル運営情報をクラウド上で統合管理するもので、2022 年の第 1 期エリア（地下 B）開業時に京王電鉄バス株式会社（本社：東京都府中市、代表取締役：宮坂周治、以下 京王電鉄バス）と共同開発されました。統一した運営システムを用い、位置が離れた複数エリアにまたがる本バスターミナルの運営を支援します。

国内最大級となる同ターミナルの運営を支えるデジタル基盤として、STS は省人化と業務効率化を実現し、次世代型バスターミナル運営モデルの構築に貢献しています。



（第 2 期エリア 完成イメージ 左：エントランス、右：内観 作画：日建設計 ※イメージであり、変更の可能性があります。）

■ 国内最大級ターミナルをデジタルで一体運営

バスターミナル東京八重洲は、独立行政法人都市再生機構が整備を進め、京王電鉄バスが運営する高速バスターミナルです。東京駅前における広域的な交通結節機能の強化を目的としたプロジェクトであり、全体開業時には国内最大級の規模となります。

【整備計画】

- 第 1 期エリア（地下 B：乗降用 6 バース+待機用 3 バース）…2022 年 9 月開業
- 第 2 期エリア（地下 A：乗降用 7 バース+待機用 2 バース）…2026 年 3 月開業
- 第 3 期エリア（地下 C：乗降用 7 バース+待機用 3 バース）…2029 年開業予定

全体開業時には乗降用 20 バース・待機用 8 バースを備える国内最大級の高速バスターミナルとなる予定です。

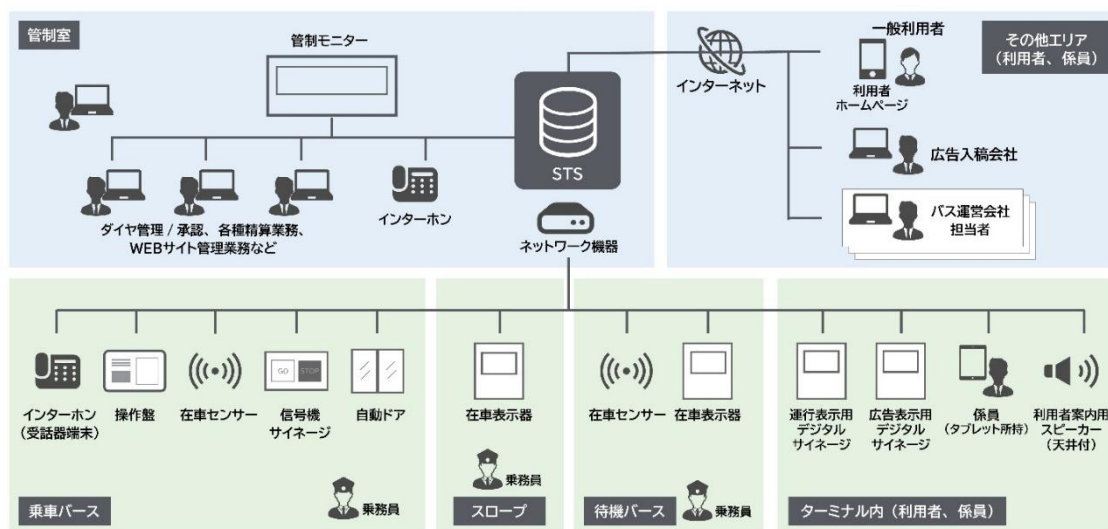
■ 効率的なバスターミナル運営を支える「STS」

今回の第 2 期エリア（地下 A）開業にあわせて同システムの適用範囲を拡大しました。これにより、統一された運営システムのもと、位置が離れた複数エリアにまたがるバスターミナルの運営を支援することとなり、国内最大級規模となる高速バスターミナルの効率的な運営を支える基盤が構築されています。

バス乗務員には在車表示器（サイネージ）で各バースの状況をリアルタイムに提示するとともに、乗り場の操作盤を操作するだけで乗車口の自動ドア開放・案内放送・サイネージ表示が自動的に更新される仕組みを構築し実

装しています。これにより、ターミナルスタッフの業務負担を大幅に軽減し、運営の脱属人化と省人化を実現しています。

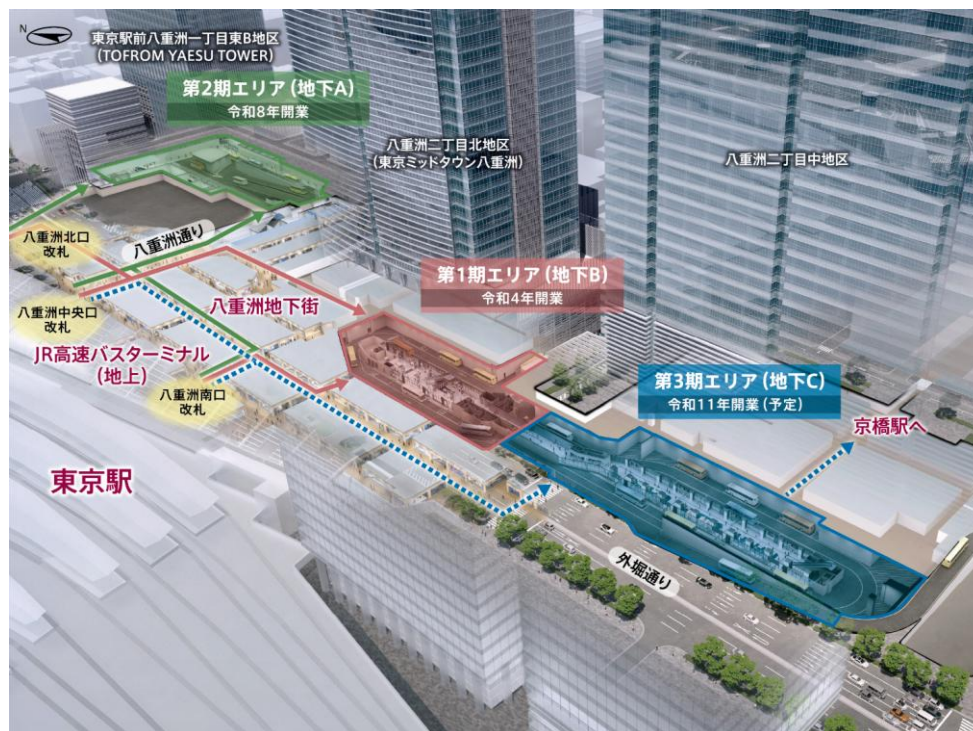
また利用者向けには、改札開始・乗り場変更などの情報をサイネージでリアルタイムに表示するほか、メールによる配信機能（事前登録制）も提供することで、ターミナル内での移動や待ち時間の利便性向上にも貢献しています。



（第1期の導入事例はこちら）

<https://willsmart.co.jp/casestudy/digital-information/20221004/>

■ STS の将来展望・横展開の可能性



（提供：UR 都市機構 作画：株式会社日本設計）

2029年に予定しているバスターミナル東京八重洲の全体開業に向けて、Will Smart は京王電鉄バスをはじめとする関係各社と協働しながら、脱属人化や運営効率のさらなる向上を目指し、プロジェクトを推進してまいります。

また、こうした運用ノウハウやシステムは、今後他のバスターミナルや交通拠点への横展開も視野に入れており、「移動」を支えるインフラ全体の DX と持続可能な運営モデルの確立に取り組んでまいります。



株式会社 Will Smart とは

Will Smart は顧客企業との対話を通じて培った経験やノウハウ、最新のソリューションを活用し、モビリティ業界のお客さまとの共創による社会課題の解決に取り組んでいます。

特に、デジタル技術を活用した既存業務の無人化や自動化に強みを持ち、バスターミナルにおけるバスダイヤ統合表示システムの新規開発や EV カーシェアリング・無人レンタカー・ライドシェア等を実現する IoT 車載デバイスの提供、バス共同経営を支えるデータ分析基盤の構築など、幅広い分野での支援実績がございます。

詳しくは Will Smart の Web サイト(<https://willsmart.co.jp/>)をご覧ください。

会社概要

会 社 名：株式会社 Will Smart

代 表 者：代表取締役社長 石井康弘

設 立：2012 年 12 月 12 日

事業内容：モビリティ業界を中心とした事業課題解決に対して DX 技術を駆使したソリューションの企画・提案、ソフトウェアの受託開発と運用支援。

資 本 金：634 百万円（2025 年 12 月 31 日現在）



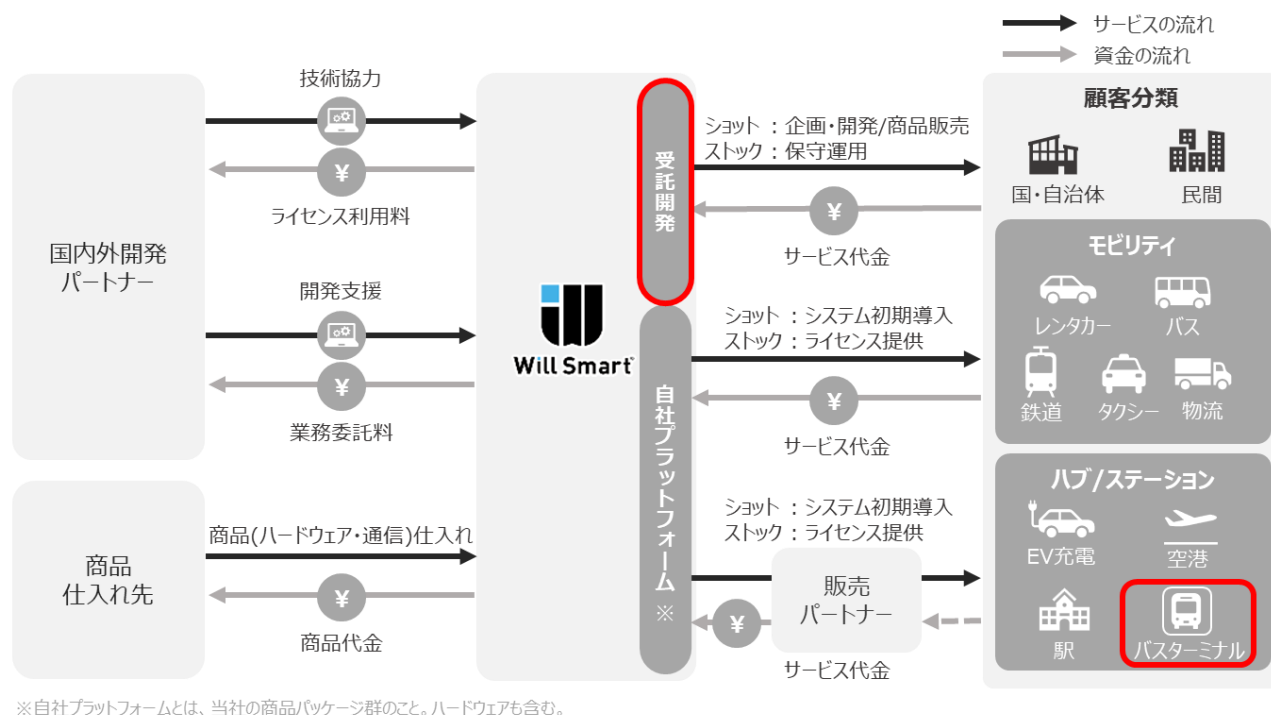
【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 Will Smart 広報担当

TEL:03-3527-2100 MAIL: pr@willsmart.co.jp

【補足説明資料】

本取り組みにおけるビジネスモデル上の位置づけ



バスターミナルのDX化における当社のビジネスモデルは、顧客課題に即したシステムを構築・納入する受託開発と、その後の運用支援を組み合わせた構造です。当該案件はその代表例であり、2022年の第1期開業時の初期構築から継続的な取引関係が続いています。

今回の第2期エリアへの適用拡大は、既存システムをベースとした追加開発・拡張案件です。初期構築で培った現場知見とシステム基盤を活用できるため開発効率が高く、首都圏の大型交通結節点における実績として対外的な訴求力も有します。

当社が掲げる中期ビジョン2030「地方部におけるモビリティ社会の実現」では、地方部に限らず都市型の交通結節点においても運営効率化・省人化のニーズは高く、本案件はその先行モデルとして他のバスターミナル・交通拠点への横展開の参照案件となり、事業拡大戦略の推進に寄与するものと考えています。